

平成21年3月期 第1四半期決算短信

平成20年8月5日

上場会社名 株式会社 マキヤ
 コード番号 9890 URL <http://www.makiya-group.co.jp>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 矢部 彰造
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役経理・財務室長 (氏名) 柳野 陽一
 四半期報告書提出予定日 平成20年8月8日

上場取引所 JQ

TEL 0545-36-1000

(百万円未満切捨て)

1. 平成21年3月期第1四半期の連結業績(平成20年4月1日～平成20年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は対前年同四半期増減率)

| | 売上高 | | 営業利益 | | 経常利益 | | 四半期純利益 | |
|-------------|--------|------|------|-------|------|------|--------|------|
| | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % |
| 21年3月期第1四半期 | 16,093 | △4.0 | 247 | △11.3 | 318 | 0.9 | 181 | 13.9 |
| 20年3月期第1四半期 | 16,760 | 3.2 | 279 | 36.3 | 315 | 13.3 | 159 | 2.9 |

| | 1株当たり四半期純利益 | 潜在株式調整後1株当たり四半期純利益 |
|-------------|-------------|--------------------|
| | 円 銭 | 円 銭 |
| 21年3月期第1四半期 | 17.75 | — |
| 20年3月期第1四半期 | 15.28 | — |

(2) 連結財政状態

| | 総資産 | 純資産 | 自己資本比率 | 1株当たり純資産 |
|-------------|--------|--------|--------|----------|
| | 百万円 | 百万円 | % | 円 銭 |
| 21年3月期第1四半期 | 30,269 | 11,754 | 38.8 | 1,150.82 |
| 20年3月期 | 29,663 | 11,639 | 39.2 | 1,138.41 |

(参考) 自己資本 21年3月期第1四半期 11,754百万円 20年3月期 11,639百万円

2. 配当の状況

| (基準日) | 1株当たり配当金 | | | | |
|------------|----------|--------|--------|------|-------|
| | 第1四半期末 | 第2四半期末 | 第3四半期末 | 期末 | 年間 |
| | 円 銭 | 円 銭 | 円 銭 | 円 銭 | 円 銭 |
| 20年3月期 | — | 7.50 | — | 7.50 | 15.00 |
| 21年3月期 | — | — | — | — | — |
| 21年3月期(予想) | — | 7.50 | — | 7.50 | 15.00 |

(注) 配当予想の当四半期における修正の有無 無

3. 平成21年3月期の連結業績予想(平成20年4月1日～平成21年3月31日)

(%表示は通期は対前期、第2四半期連結累計期間は対前年同四半期増減率)

| | 売上高 | | 営業利益 | | 経常利益 | | 当期純利益 | | 1株当たり当期純利益 |
|-------------|--------|------|-------|-------|-------|------|-------|-------|------------|
| | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % | 円 銭 |
| 第2四半期連結累計期間 | 31,800 | △7.1 | 520 | △13.1 | 650 | △3.9 | 350 | △16.1 | 34.23 |
| 通期 | 63,000 | △6.2 | 1,250 | 0.9 | 1,400 | 1.2 | 620 | 15.0 | 60.64 |

(注) 連結業績予想数値の当四半期における修正の有無 無

4. その他

(1) 期中における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) 無

新規 一社(社名) 除外 一社(社名)

(2) 簡便な会計処理及び四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 有

(注) 詳細は、3ページ【定性的情報・財務諸表等】 4. その他をご覧ください。

(3) 四半期連結財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更(四半期連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項等の変更)に記載されるもの

① 会計基準等の改正に伴う変更 有

② ①以外の変更 無

(注) 詳細は、3ページ【定性的情報・財務諸表等】 4. その他をご覧ください。

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む) 21年3月期第1四半期 10,540,200株 20年3月期 10,540,200株

② 期末自己株式数 21年3月期第1四半期 326,316株 20年3月期 316,316株

③ 期中平均株式数(四半期連結累計期間) 21年3月期第1四半期 10,213,884株 20年3月期第1四半期 10,414,346株

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

1. 上記に記載した予想数値は、現時点で入手可能な情報に基づき判断した見通しであり、多分に不確定な要素を含んでおります。実際の業績等は、業況の変化等により、上記数値と異なる場合があります。なお、上記予想は平成20年5月13日発表の連結業績予想と変更ありません。

2. 当連結会計年度より「四半期財務諸表に関する会計基準」(企業会計基準第12号)及び「四半期財務諸表に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第14号)を適用しております。また、「四半期連結財務諸表規則」に従い四半期連結財務諸表を作成しております。

・定性的情報・財務諸表等

1. 連結経営成績に関する定性的情報

当第1四半期連結会計期間におけるわが国経済は、サブプライムローンに端を発した世界的な金融市場の混乱や、原油価格の高騰による設備投資並びに個人消費の伸び悩み等により、景気は急速に減速感を強めました。

当小売業界におきましては、個人消費の低迷、商品の仕入価格の相次ぐ値上がり等、非常に厳しい状況が続いております。

このような状況の中、当社グループは6店舗の閉店をいたしました。

三重地区で展開しておりました「ハード・オフ」3店舗を、フランチャイズ契約を締結しております株式会社ハードオフコーポレーションに譲渡し、また不採算店舗のスクラップ・アンド・ビルドとして、エスポット浜松有玉店を閉店し、ポテト岩本店の移転の為の閉店を行っております。

なお、ポテト岩本店の閉店に伴い、平成20年7月に新岩本店をオープンしております。

既存店の売上高につきましては、当社グループの主力業態であります「エスポット」、「ポテト」は、徹底した低価格化、お客様に支持される店作りに取り組んだことにより、堅調に推移いたしました。前連結会計期間におきましては、(株)東海テックランドが連結子会社であったこと、エスポット浜松有玉店を5月に閉店したこと等によりまして、当第1四半期連結会計期間の売上高は160億9千3百万円（前年同期比4.0%減）となりました。

利益面につきましては、依然として熾烈な価格競争が繰り広げられる中、当社グループといたしましても戦略的な価格設定を行ってきたことに加え、原油価格の高騰を主因とする仕入価格の上昇が相次ぎ、適正な粗利益を確保するのが非常に難しい状況になりつつあります。

このような状況の中、徹底した店舗オペレーションの効率化、販売促進コストの低減等販売費及び一般管理費の圧縮に努めてまいりました。

この結果、営業利益は2億4千7百万円（前年同期比11.3%減）、経常利益は3億1千8百万円（前年同期比0.9%増）、四半期純利益につきましては1億8千1百万円（前年同期比13.9%増）となりました。

2. 連結財政状態に関する定性的情報

①資産、負債、純資産の状況

当第1四半期連結会計期間末の総資産は302億6千9百万円となり、前連結会計年度末に比較して6億6百万円増加いたしました。

流動資産は、72億5千万円と前連結会計年度に比較して3億4千万円増加いたしました。

固定資産につきましては、出店予定地の土地の取得等によりまして有形固定資産が5億5千万円増加したこと等により、前連結会計年度末と比較し、2億6千5百万円の増加の230億1千8百万円となりました。

また、負債につきましては、土地取得にかかる長期借入金が7億1千2百万円増加したものの、未払法人税等の減少額2億3千9百万円等によりまして、4億9千万円の増加の185億1千5百万円となりました。

純資産は、前連結会計年度末に比較して、1億1千5百万円増加の117億5千4百万円となりました。

②キャッシュ・フローの状況

当第1四半期連結会計期間末における現金及び現金同等物（以下、「資金」という）は、前連結会計年度末と比較して2千8百万円減少し、9億円となりました。

当四半期連結会計期間における各キャッシュ・フローの状況とその主な要因は、次のとおりであります。

（営業活動によるキャッシュ・フロー）

税金等調整前四半期純利益は3億1千8百万円、減価償却費2億7百万円があったものの、退

職給付引当金の減少額6千8百万円、仕入債務の減少額1億3千万円、法人税等の支払額2億5千3百万円等により、2億6千5百万円の支出となりました。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

有形固定資産の取得による支出7億1千1百万円、敷金及び保証金の回収による収入1億3千万円等により、5億7千1百万円の支出となりました。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

短期借入金の純増額2億6千5百万円、長期借入れによる収入12億円、長期借入金の返済による支出5億7千1百万円等により、8億7百万円となりました。

3. 連結業績予想に関する定性的情報

当第1四半期における業績は、ほぼ計画どおり順調に推移しており、平成20年5月13日に公表いたしました第2四半期連結累計期間及び通期の連結業績予想については変更いたしません。

なお、本資料に記載されている業績予想等の将来に関する記述は、当社が本資料の発表日現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等はさまざまな要因によって予想数値と異なる可能性があります。

4. その他

(1) 期中における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)

該当事項はありません。

(2) 簡便な会計処理及び四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

簡便な会計処理

① 固定資産の減価償却費の算定方法

定率法を採用している資産については、連結会計年度に係る減価償却費の額を期間按分して算定する方法によっております。

② 棚卸資産の評価方法

当第1四半期連結会計期間末の棚卸高の算出に関しては、実地棚卸を省略し、前連結会計年度末の実地棚卸高を基礎として合理的な方法により算出する方法によっております。

③ 法人税等並びに繰延税金資産及び繰延税金負債の算定方法

法人税等並びに繰延税金資産及び繰延税金負債の算定にあたり、加味する加減算項目や税額控除項目を重要なものに限定する方法によっております。

(3) 四半期連結財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更

当連結会計年度より「四半期財務諸表に関する会計基準」(企業会計基準第12号)及び「四半期財務諸表に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第14号)を適用しております。また、「四半期連結財務諸表規則」に従い四半期連結財務諸表を作成しております。

5. 【四半期連結財務諸表】

(1) 【四半期連結貸借対照表】

(単位：千円)

| | 当第1四半期連結会計期間末 (平成20年6月30日) | 前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 (平成20年3月31日) |
|--------------|-------------------------------|--|
| 資産の部 | | |
| 流動資産 | | |
| 現金及び預金 | 900,846 | 929,436 |
| 売掛金 | 342,473 | 323,353 |
| 商品 | 5,096,809 | 5,068,597 |
| 貸倒引当金 | △423 | △370 |
| その他 | 911,073 | 589,234 |
| 流動資産合計 | 7,250,779 | 6,910,251 |
| 固定資産 | | |
| 建物及び構築物(純額) | 8,674,343 | 8,826,157 |
| 土地 | 8,261,458 | 7,641,458 |
| その他(純額) | 403,389 | 320,747 |
| 有形固定資産合計 | 17,339,192 | 16,788,364 |
| 無形固定資産 | 701,154 | 706,935 |
| 敷金及び保証金 | 3,522,139 | 3,634,254 |
| その他 | 1,456,428 | 1,623,535 |
| 投資その他の資産合計 | 4,978,568 | 5,257,789 |
| 固定資産合計 | 23,018,914 | 22,753,089 |
| 資産合計 | 30,269,694 | 29,663,341 |
| 負債の部 | | |
| 流動負債 | | |
| 支払手形及び買掛金 | 5,212,204 | 5,343,056 |
| 短期借入金 | 4,839,134 | 4,657,915 |
| 未払法人税等 | 22,298 | 261,588 |
| 賞与引当金 | 136,433 | 137,661 |
| ポイント引当金 | 94,554 | 92,265 |
| その他 | 1,575,441 | 1,529,954 |
| 流動負債合計 | 11,880,065 | 12,022,440 |
| 固定負債 | | |
| 社債 | 500,000 | 500,000 |
| 長期借入金 | 4,796,086 | 4,083,717 |
| 退職給付引当金 | 682,054 | 750,449 |
| 役員退職慰労引当金 | 159,019 | 155,679 |
| その他 | 498,087 | 512,034 |
| 固定負債合計 | 6,635,246 | 6,001,881 |
| 負債合計 | 18,515,312 | 18,024,322 |
| 純資産の部 | | |
| 株主資本 | | |
| 資本金 | 1,198,310 | 1,198,310 |
| 資本剰余金 | 1,083,637 | 1,083,637 |
| 利益剰余金 | 9,507,392 | 9,402,732 |
| 自己株式 | △306,093 | △297,173 |
| 株主資本合計 | 11,483,245 | 11,387,506 |
| 評価・換算差額等 | | |
| その他有価証券評価差額金 | 272,174 | 253,347 |
| 繰延ヘッジ損益 | △1,038 | △1,834 |
| 評価・換算差額等合計 | 271,135 | 251,512 |
| 純資産合計 | 11,754,381 | 11,639,018 |
| 負債純資産合計 | 30,269,694 | 29,663,341 |

(2) 【四半期連結損益計算書】

| (単位：千円) | |
|--------------|------------|
| 当第1四半期連結累計期間 | |
| (自平成20年4月1日 | |
| 至平成20年6月30日) | |
| 売上高 | 16,093,733 |
| 売上原価 | 12,564,206 |
| 売上総利益 | 3,529,527 |
| 販売費及び一般管理費 | 3,281,929 |
| 営業利益 | 247,597 |
| 営業外収益 | |
| 受取利息 | 2,242 |
| 受取配当金 | 6,480 |
| 受取家賃 | 62,258 |
| 受取手数料 | 15,524 |
| 仕入割引 | 3,118 |
| その他 | 45,534 |
| 営業外収益合計 | 135,159 |
| 営業外費用 | |
| 支払利息 | 37,355 |
| 不動産賃貸費用 | 15,329 |
| その他 | 11,659 |
| 営業外費用合計 | 64,344 |
| 経常利益 | 318,412 |
| 税金等調整前四半期純利益 | 318,412 |
| 法人税、住民税及び事業税 | 14,524 |
| 法人税等調整額 | 122,548 |
| 法人税等合計 | 137,073 |
| 四半期純利益 | 181,338 |

(3) 【四半期連結キャッシュ・フロー計算書】

(単位：千円)

当第1四半期連結累計期間

(自平成20年4月1日

至平成20年6月30日)

| | |
|---------------------|-----------|
| 営業活動によるキャッシュ・フロー | |
| 税金等調整前四半期純利益 | 318,412 |
| 減価償却費 | 207,316 |
| 貸倒引当金の増減額(△は減少) | 5,048 |
| 賞与引当金の増減額(△は減少) | △1,228 |
| ポイント引当金の増減額(△は減少) | 2,288 |
| 退職給付引当金の増減額(△は減少) | △68,395 |
| 役員退職慰労引当金の増減額(△は減少) | 3,340 |
| 役員賞与引当金の増減額(△は減少) | △7,468 |
| 受取利息及び受取配当金 | △8,723 |
| 支払利息 | 37,355 |
| 売上債権の増減額(△は増加) | △19,119 |
| たな卸資産の増減額(△は増加) | △28,327 |
| 仕入債務の増減額(△は減少) | △130,852 |
| 未払消費税等の増減額(△は減少) | △56,022 |
| その他 | △239,164 |
| 小計 | 14,459 |
| 利息及び配当金の受取額 | 8,723 |
| 利息の支払額 | △34,555 |
| 法人税等の支払額 | △253,814 |
| 営業活動によるキャッシュ・フロー | △265,187 |
| 投資活動によるキャッシュ・フロー | |
| 有形固定資産の取得による支出 | △711,192 |
| 有形固定資産の売却による収入 | 37,000 |
| 貸付金の回収による収入 | 2,725 |
| 敷金及び保証金の差入による支出 | △18,551 |
| 敷金及び保証金の回収による収入 | 130,666 |
| その他 | △12,038 |
| 投資活動によるキャッシュ・フロー | △571,390 |
| 財務活動によるキャッシュ・フロー | |
| 短期借入金の純増減額(△は減少) | 265,000 |
| 長期借入れによる収入 | 1,200,000 |
| 長期借入金の返済による支出 | △571,412 |
| 自己株式の取得による支出 | △8,920 |
| 配当金の支払額 | △76,679 |
| 財務活動によるキャッシュ・フロー | 807,988 |
| 現金及び現金同等物の増減額(△は減少) | △28,590 |
| 現金及び現金同等物の期首残高 | 929,436 |
| 現金及び現金同等物の四半期末残高 | 900,846 |

当連結会計年度より「四半期財務諸表に関する会計基準」(企業会計基準第12号)及び「四半期財務諸表に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第14号)を適用しております。また、「四半期連結財務諸表規則」に従い四半期連結財務諸表を作成しております。

(4) 継続企業の前提に関する注記

該当事項なし

(5) セグメント情報

1 事業種類別セグメント情報

当第1四半期連結累計期間(自平成20年4月1日至平成20年6月30日)

小売事業の売上高、営業利益及び資産の金額は、全セグメントの売上高の合計、営業利益及び全セグメント資産の金額の合計に占める割合がいずれも90%超であるため、事業の種類別セグメント情報の記載を省略しております。

2 所在地別セグメント情報

当第1四半期連結累計期間(自平成20年4月1日至平成20年6月30日)

当連結グループは、本邦以外の国又は地域に所在する連結子会社及び重要な在外支店がないため、該当事項はありません。

3 海外売上高

当第1四半期連結累計期間(自平成20年4月1日至平成20年6月30日)

当連結グループは、海外売上高がないため、該当事項はありません。

(6) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項なし

「参考資料」

前四半期にかかる財務諸表等

(1) (要約) 四半期連結損益計算書

(単位：千円)

| 科目 | 前年同四半期 (平成20年3月期 第1四半期) |
|----------------|-------------------------------|
| | 金額 |
| I 売上高 | 16,760,716 |
| II 売上原価 | 13,004,371 |
| 売上総利益 | 3,756,345 |
| III 販売費及び一般管理費 | 3,477,106 |
| 営業利益 | 279,238 |
| IV 営業外収益 | 114,760 |
| V 営業外費用 | 78,280 |
| 経常利益 | 315,718 |
| VI 特別損失 | 1,196 |
| 税金等調整前四半期純利益 | 314,522 |
| 税金費用 | 155,371 |
| 四半期純利益 | 159,151 |